

令和元年10月末に始まった新庁舎建設工事は、工事開始から1年7カ月が経過しました。現在は躯体（建物の構造を支える骨組み）が完成し、内外装工事を進めています。

6月には新庁舎周辺の駐車スペースや緑地などを整備する工事に着手し、7月には外装がほぼ完成します。内装や設備工事は継続して行い、令和4年1月の供用開始を目指し工事を進めています。

問合せ先 新庁舎整備室



工事の進捗状況は、市ホームページで見ることができます

どれだけ進んでいるの？ 新庁舎の建設工事

電気・機械設備工事 (令和3年3月～)
電気や冷暖房、給排水の配管や機器の取り付けを行っています



軽量鉄骨工事 (令和3年3月～)
内部の壁の下地となる軽量鉄骨を組んでいます



石膏ボード工事 (令和3年3月～)
下地の軽量鉄骨に石膏ボードを留め、塗装やビニールクロスなどで仕上げます



レンガ工事 (令和3年3月～)
レンガの特色を生かすため、色味の違いや凹凸を付けながら積んでいます



建具工事 (令和3年4月～)
開口部にアルミサッシ、窓ガラスを取り付けています



躯体工事 (令和3年5月)
屋上階のコンクリート工事をを行い、躯体工事が完了しました



新庁舎はこうなります！

シンプルで開放的なデザインだね！



待合スペースイメージ

災害時には7日間分の電気や飲料水が確保できるんだって！



エントランスホールイメージ